



社会福祉法人武蔵野会 きね川福祉作業所 広報誌

ゆいかもめ

第27号

発行日 2015. 11. 25

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～



きね川福祉作業所 10周年を祝う会

【目次】

表紙	1
10周年を祝う会	2
施設長あいさつ	3
GENKIまつり	4
GENKIまつりの思い出 自主事業	5
こども工作教室 夏季期間行事	6
夏季期間行事の思い出 足跡、お知らせ、編集後記	



社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 大和田 卓

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp

<http://www.yurikamome.info/>



施設長あいさつ

施設長 大和田 卓

事業移管10周年を迎えて

葛飾区から社会福祉法人武蔵野会への事業移管10周年を迎え、さる10月24日に「10周年を祝う会」を開催しました。葛飾区長 青木様をはじめ、多数の来賓を迎え、式典を行い、2部では、参加者全員で歌や音楽を楽しみました。

これまで暖かくご支援いただきました利用者の方、ご家族の皆様、葛飾区関係各位、地域の方々、関係各機関の皆様には心から御礼申し上げます。

この作業所は、昭和45年に東京都の福祉作業所としてスタートし、葛飾区への移管から武蔵野会への事業移管となり現在に至っていますが、この10年間で、社会福祉制度も支援費制度から自立支援法へさらには総合支援法へと変遷しています。最近では、障害者ケアマネジメントの制度化により、きね川相談支援センターを併設し、計画相談支援を昨年度からスタートさせました。利用者の方の地域生活の益々の充実に貢献したい所存です。

また、自主事業の開始を目指して昨年度は経営コンサルティングの協力を得て、かりんとうまんじゅうの製造・販売を実施することに決めました。現在試作段階ですが、できたものをGENKIまつりで地域の方にモニタリングを行い、好評を得ました。今年度中に製造販売を開始したいと考えています。この事業を通して工賃向上を目指していることは、言うまでもなく、作業種の拡大や販売活動を通して、地域の方々とのふれあいを増やすことにより、利用者の方の人間関係の広がりも期待してのことです。販売の際には、どうぞご協力をお願いいたします。

さらに、今年度からは、地域の方に必要とされる作業所を目指し、地域行事であるGENKIまつりも、内容を充実させ、利用者も地域の方も楽しめる地域向け行事として進めました。夏には、地域の小学生を対象とした夏休み工作教室を実施し地域のお母さん方やお子さんたちの好評価を得ました。今後、地域の方との交流をさらに深めたいと考えておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

この10年間で作業所を利用する方の様相も徐々に変化があり、作業所現場の利用者ニーズも変容しています。しかし、福祉施設の役割は変わらないと思います。私たちの使命は、利用者の方一人ひとりに関わり、地域社会の中で人としての尊厳が重んじられ、ご本人の自己実現を支援することであると認識しております。

10周年を機にこれまでの足跡を振り返り、また、次への着実な歩みにつなげていきたいと思ひます。皆様方には、一層のご指導をいただき、よりよい障害者支援や地域福祉を深めていく所存です。どうぞ、今後とも宜しくお願いいたします。





GENKIまつり



9月26日（土）にGENKIまつりを実施しました。今年は、去年とは異なり、様々なものにチャレンジしました。

まず、アトラクションですが、マジック・大道芸、動物触れ合い体験、慈恵医科大学音楽部管弦楽団に来ていただき、皆さんに楽しんでいらっしゃいました。マジックでは、生卵が消えてしまうマジックがとても印象に残っています。動物触れ合い体験ですが、アイリスさんに参加していただき、ワンちゃん2匹にきていただきました。ワンちゃん2匹の芸や触れ合いに、皆さんの笑顔がみられていました。慈恵医科大学音楽部管弦楽団の演奏では、あまちゃんのオープニングテーマやアナと雪の女王のLet it goなどを含めた8曲を演奏して頂きました。最後にふるさとを皆で歌い、とてもすばらしい演奏でした。

その他、模擬店では、焼きそば、いか焼き、お茶、ケーキ、磯辺焼き、フランクフルト、ポテトフライの販売、かりんとうまんじゅうの試食を行いました。かりんとうまんじゅうでは、皆さんに食べてもらい、モニターアンケートに協力していただきました。おいしいという意見をたくさんいただき、嬉しく思います。他にも、フリーマーケットやウッドワーロックさんの販売、ぼむの樹さんや文京リアンの販売、ゲームコーナーでは射的や輪投げ、綿あめ体験で楽しんでいただきました。綿あめ作りでは経験したことがない方がほとんどで、お子さん同士で出来栄を比べたり、「大きいのができた」と喜んでいる方もいました。また、スタンプラリーでは、ひよこやウサギの絵を付けた職員にスタンプを押してもらい、4つのスタンプを全部押すとお菓子がもらえ地域のお子さん達に好評でした。

今年は、利用者さんのクラブ発表は休止し、その分新しい企画を盛り込みました。至らない面も多々ありましたが、利用者さんの方をはじめ一般の方や保護者の方に楽しんでいただくことができたかと思えます。来年も盛り沢山の内容を企画し、多くの方がご参加いただけるよう利用者さんと一緒に頑張っていきたいと思えます。（手塚）



ゆいかもめ

GENKI まつりの思い出



自主事業



自主事業のかりんとまんじゅう製造・販売に向け、準備を進めているところです。

進捗状況ですが、当初の予定では、秋口の製造販売開始を目指し、準備を行ってきました。しかし、製造場所の改修工事着工の遅れなどにより、予定の遅れが発生しております。そんな中でも、かりんとまんじゅうの試作をおこなっており、香ばしく・カリッと揚げるにはどうしたらよいのか？油っこさを解消するにはどうしたらよいのか？など揚げる温度や時間など工夫を重ねている日々です。

GENKIまつりでは、試食のブースを作り来所された皆様に召し上がって頂き、アンケートに答えて頂きました。多くの方々より好評を得て、少し自信を持てるようになりました。1日も早く製造販売できるように準備を進めていきます。(臼田)



こども工作教室

きね川福祉作業所の事業展開で地域交流の視点が弱かったように思われます。そこで、今年度から地域から必要とされる福祉施設を目指して企画しました。きね川福祉作業所が地域資源の一部として、どのように機能していけるのか、まずは地域にとってお役にたてる事業を展開し、地域の方に福祉施設として認識していただく一歩として、子どもたちを対象とした夏休みこども工作教室を8月22日に開催しました。

工作内容は竹またはアルミの円管を使った風鈴作り、木材と釘を使った手作りおもちゃ作り、紙を使った万華鏡作りの4つから選んで頂きました。

当日は11名の親子が来所し、オリジナルの作品作りにチャレンジしました。普段触る機会の少ない竹や釘を使った作品作りにみなさん楽しんで参加して頂き、最後にはかき氷を召し上がっていただきました。参加して頂いた方からは『作ったものを夏休みの自由研究で出します』『来年度も参加したい』という声もありました。来年度も充実した内容にして、より多くの子供たちに参加していただきたいです。(海老名)



夏季期間行事



毎年恒例の夏季期間行事を8月11日・12日に行いました。特に暑かった今年、公園清掃や所内作業で一生懸命に頑張った利用者の皆さんにレクリエーションプログラムでゆったりと過ごして頂きました。

所内ではDVD鑑賞を静かに楽しむ方、Wi iゲームでダンスやボウリングで盛り上がる方やオセロ・サッカーゲーム・トランプ・ジェンガを職員と対戦する方もいらっしゃいました。又、四つ木地区センターのホールをお借りしてのカラオケ大会では、皆さん好きな歌を披露していらっしゃいました。お楽しみの午後のデザートタイムのお菓子バイキングには、シュークリーム・チーズブッセ・煎餅・葡萄葛餅をご用意し、職員がその場で鈴カステラを焼き、焼き立てを提供。皆さん、満面の笑顔で召し上がっていらっしゃいました。

2日目は、ゲストに「琉球舞踏」の方々をお呼びしてショーを楽しんで頂きました。琉球王朝時代の煌びやかな衣装でステージに登場。大きな拍手でお迎えしました。ステージが変わり、現代も伝わる大衆舞踏。軽やかな三味線の音とメンバーの踊りで皆さん席を立ち、リズムに合わせて踊っていらっしゃいました。ショーの後半はメンバーの方々と利用者の皆さんと一緒に太鼓を叩く方、踊る方、歌に合わせて掛け声を掛ける方、大いに盛り上がりました。後日、皆さんからは「楽しかった」との声を多く頂きましたので、とても嬉しく思いました。

(稲留)

夏季期間行事の思い出



ボランティアを 募集しています！

年間を通して作業のお手伝い（軽作業・公園清掃）や、クラブ活動の補助（スポーツ・音楽創作）、または行事（外出、旅行お祭り等）のお手伝いをして頂けるボランティアを募集しています。

曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

（担当：桐ヶ谷、北村）

軽作業を 請け負います。

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、お手頃な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費を除き、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

（担当：経塚、海老名）

足跡



平成27年

6月

- 2日 健康診断
- 12日 保護者会
- 15日 工賃支給日
- 18日 防災訓練

7月

- 10日 保護者会
- 14日 白鳥交流実習
- 15日 工賃支給日
- 21日 第三者委員活動
- 30日 防災訓練

8月

- 11・12日 夏季期間行事
- 14日 工賃支給日
- 22日 こども工作教室
- 28日 防災訓練

9月

- 11日 保護者会
- 15日 工賃支給日
- 17日 防災訓練
- 26日 GENKIまつり

10月

- 9日 保護者会
- 15日 工賃支給日
- 24日 10周年を祝う会
- 28日 白鳥交流実習
- 29日 防災訓練

- *毎週水曜日 田中医師・来所日
- *毎週金曜日 内村医師・来所日
- *第2・4 木曜日
- 第1・3・5 金曜日 クラブ活動

編集後記

国立感染症研究所の感染症発症動向によりますと、インフルエンザの定点当たり報告数は、10月中旬以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多いとのこと。

きね川福祉作業所でも先日、希望者を募り、インフルエンザ予防接種を実施しました。今後いろいろな対策を行っていきたいと思います。（U）

後援会ご協力のお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する25施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力お願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3

電話 042-626-9772